

2021年度決算のお知らせ

楽天損害保険株式会社の2021年度（2021年4月1日～2022年3月31日）の業績についてお知らせいたします。

今期の当社の正味収入保険料は、17,491百万円（前年同期比11.1%増）となりました。

2021年度のインターネット契約においては、個人用自動車保険「ドライブアシスト」の新規販売件数が前年比48.5%増、住宅向け火災保険「ホームアシスト（家庭総合保険）」の新規販売件数が前年比79.5%増と新規契約獲得が大きく伸長しました。また、自動車保険におけるご契約時の利便性の向上を目的として2022年1月25日には、ドライブアシストのお見積り手続きを簡略化できる新サービス「AI-OCR活用による自動車保険見積りサービス \パシャ！っと/ 楽らく保険見積り」をリリースしました。

楽天エコシステムとのグループシナジーにおいては、「楽天あんしん延長保証」や「楽天モバイル端末保証」をはじめとした新規取組みにより、収入保険料が前年同期比15.1%増と成長しました。

オペレーションについては、サービスの利便性や質の向上を目的として開始したオンラインでの保険金請求手続き（*1）により、これまでの郵送での請求手続きによるお支払いと比べ（*2）、平均約7日間早く保険金をお支払いできようになりました。引き続き、徹底したペーパーレス化を推進するとともに契約者さまのユーザビリティの向上に努めてまいります。2021年10月には、自動車保険の「ドライブアシスト」および火災保険の「ホームアシスト」、「リビングアシスト」のご契約内容の変更、解約、各種手続きのウェブによる受付サービスを開始しました。2022年3月には、「ご家族登録制度」を開始しました。今まで、契約者さまでないとお答えできなかった契約内容や保険料のお支払状況に関するご照会に関しても、ご登録いただいたご家族から可能となりました。

損害査定サービスにおいては、査定業務の品質向上とスピーディーな対応を目的として、2021年4月より関東1都6県で「ドローンを活用した屋根部等の高所損害調査サービス」を開始しました。2021年末には対象地域を拡大し、本サービスの全国展開が可能になりました。2022年3月には5Gを活用したライブストリーミングにより、鑑定対象から離れたオフィスで鑑定人が映像を確認しながらリアルタイムに鑑定するサービスの実証実験に成功しました。

*1 オンライン請求が可能な主な保険種目は、自動車保険、火災保険、傷害保険になります。

*2 オンライン請求手続きの割合が最も高い火災保険事故（家財・破汚損事故）の受付から支払までの日数について、オンライン請求手続き時の日数と郵送での請求手続き時の日数を比較。（対象：2020年12月2日～2021年6月30日受付事案）

【主要業績】

保険料収入：正味収入保険料は、インターネットセールスによる新規契約数の増加や、再保険の見直しにより、17,491百万円となりました。

当期純利益：保険料収入が順調に増加したことにより、経常利益は290百万円、当期純利益は253百万円となりました。

また、会社法会計とは別に、経営管理の指標としておりますIFRS（国際財務報告基準）においては、当期純利益（税引前）△554百万円となりました（前年同期比2,689百万円増・次頁参照）。

ソルベンシー・マージン比率：ソルベンシー・マージン比率は1,110.2%となり、引き続き十分な健全性を維持しております。

主要業績指標	2020年度 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)	2021年度 (2021年4月1日から 2022年3月31日まで)	
			対前年同期比
正味収入保険料	15,740百万円	17,491百万円	111.1%
経常利益	△9,727百万円	290百万円	+10,018百万円
当期純利益	△7,518百万円	253百万円	+7,772百万円
ソルベンシー・マージン比率	807.7%	1,110.2%	+302.5pts

※詳細については、楽天損保の公式ホームページをご確認ください。

参考：IFRS 決算による業績について

楽天グループでは、IFRS（国際財務報告基準）を採用しているため、当社においても、会社法基準のほかにIFRSを採用し、経営管理の指標としております。

(単位：百万円)

	2020年度 (2020年4月～2021年3月)	2021年度 (2021年4月～2022年3月)	
			対前年同期比
営業収益	53,799	44,412	82.6%
保険関連収益	46,349	35,923	77.5%
資産運用収益	7,269	8,098	111.4%
営業費用	57,043	44,966	78.8%
保険関連費用	42,226	31,068	73.6%
資産運用費用	72	5	7.1%
その他費用	14,744	13,893	94.2%
当期純利益（税引前）	△3,243	△554	+2,689

・保険関連収益は35,923百万円(前年同期比22.5%減)となり、その結果、営業収益は44,412百万円(前年同期比17.4%減)となりました。営業費用は44,966百万円(前年同期比21.2%減)となりました。

・当期純利益（税引前）は△554百万円(前年同期比2,689百万円増)となりました。

<IFRS 決算と会社法基準決算の主な違いについて>

1. 繰延新契約費

- IFRS では、新契約獲得にかかる費用を当期に一括計上せず、繰延新契約費として繰延処理を行います。
- 会社法基準では、新契約獲得にかかる費用を、当期費用として一括計上します。

2. 責任準備金

- IFRS では、責任準備金の計算に市場金利を用いております。
- 会社法基準では、標準責任準備金の対象契約については金融庁長官が定める方式、標準責任準備金の対象とならない契約については平準純保険料式を用いております。
- 異常危険準備金の積み立てはございません。

3. 取得事業価値

- IFRS では、VOBA（取得事業価値。取得日現在における保険契約の公正価値への調整額を無形資産に計上したもの）の償却費用を計上しております。

以上

【お問い合わせ先】

楽天損害保険株式会社 経営企画部

Mail:kikaku@rakuten-sonpo.co.jp

2021年度業績のお知らせ

楽天損害保険株式会社（代表取締役社長：橋谷 有造）の2021年度の業績についてお知らせいたします。

<目次>

1. 2022年3月期の業績（2021年4月1日～2022年3月31日）	…… P. 1
2. 配当の状況	…… P. 1
3. その他	…… P. 1
4. 貸借対照表	…… P. 2
5. 損益計算書	…… P. 3
6. 株主資本等変動計算書	…… P. 4
7. 損益状況の対前年同期比較	…… P. 6
8. 種目別保険料・保険金	…… P. 7
9. 有価証券関連	…… P. 8
10. ソルベンシー・マージン比率	…… P. 10

以 上

1. 2022年3月期の業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 経営成績

	正味収入 保険料	対前期 増減率	経常利益	対前期 増減率	保険引受利益	対前期 増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	17,491	(11.1)	290	(-)	△4,676	(-)
2021年3月期	15,740	(△35.9)	△9,727	(△1,624.4)	△15,390	(-)

	当期純利益	対前期 増減率	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	円	銭
2022年3月期	253	(-)	11	40
2021年3月期	△7,518	(-)	△425	26

	正味損害率	正味事業費率
	%	%
2022年3月期	82.3	71.9
2021年3月期	122.3	84.1

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	361,745	36,949	10.2	1,278 93
2021年3月期	419,673	22,228	5.3	1,064 -

(参考) 自己資本 2022年3月期 36,949百万円 2021年3月期 22,228百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金					
	中間期末		期末		年間	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年3月期	-	-	-	-	-	-
2021年3月期	-	-	-	-	-	-

3. その他

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 2022年3月期 28,891,288株 2021年3月期 20,891,288株
- ② 期末自己株式数 2022年3月期 0株 2021年3月期 0株
- ③ 期中平均株式数 2022年3月期 22,272,109株 2021年3月期 17,680,329株

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
(資産の部)			
現金及び預貯金		107,574	87,442
買入金銭債権		578	398
有価証券		262,628	239,009
貸付金		1,751	1,117
有形固定資産		362	287
無形固定資産		5,572	4,318
その他の資産		32,885	19,395
繰延税金資産		8,472	9,883
貸倒引当金		△152	△108
資産の部合計		419,673	361,745
(負債の部)			
保険契約準備金		209,397	179,149
支払準備金	(10,907)	(9,804)
責任準備金	(198,490)	(169,345)
その他の負債		177,189	134,556
退職給付引当金		2,315	2,319
賞与引当金		306	306
特別法上の準備金		8,236	8,463
価格変動準備金	(8,236)	(8,463)
負債の部合計		397,444	324,795
(純資産の部)			
株主資本			
資本金		10,153	20,153
資本剰余金		9,903	19,903
利益剰余金		△6,543	△6,290
株主資本合計		13,512	33,766
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		29,148	13,370
繰延ヘッジ損益		△20,432	△10,186
評価・換算差額等合計		8,715	3,183
純資産の部合計		22,228	36,949
負債及び純資産の部合計		419,673	361,745

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前 事 業 年 度	当 事 業 年 度
		(自 2020 年 4 月 1 日) (至 2021 年 3 月 31 日)	(自 2021 年 4 月 1 日) (至 2022 年 3 月 31 日)
経 常 損 益 の 部	経 常 収 益	53,497	65,397
	保 険 引 受 収 益	46,891	57,547
	(うち正味収入保険料)	(15,740)	(17,491)
	(うち収入積立保険料)	(6,967)	(8,512)
	(うち積立保険料等運用益)	(1,665)	(1,294)
	(うち支払備金戻入額)	(1,601)	(1,102)
	(うち責任準備金戻入額)	(20,916)	(29,145)
	資 産 運 用 収 益	6,386	7,610
	(うち利息及び配当金収入)	(4,538)	(2,948)
	(うち有価証券売却益)	(3,512)	(5,890)
	(うち有価証券償還益)	(-)	(14)
	(うちその他運用収益)	(1)	(51)
	(うち積立保険料等運用益振替)	(△1,665)	(△1,294)
	そ の 他 経 常 収 益	219	240
	(貸倒引当金戻入額)	(-)	(44)
(その他の経常収益)	(219)	(196)	
経 常 費 用	経 常 費 用	63,224	65,107
	保 険 引 受 費 用	52,325	52,579
	(うち正味支払保険金)	(15,859)	(11,266)
	(うち損害調査費)	(3,384)	(3,130)
	(うち諸手数料及び集金費)	(3,373)	(2,820)
	(うち満期戻金)	(29,608)	(35,274)
	(うち契約者配当金)	(50)	(48)
	(うち為替差損)	(-)	(0)
	(うちその他保険引受費用)	(47)	(39)
	資 産 運 用 費 用	776	2,628
	(うち有価証券売却損)	(562)	(2,173)
	(うち有価証券評価損)	(62)	(1)
	(うち有価証券償還損)	(9)	(-)
	(うち為替差損)	(3)	(436)
	(うちその他運用費用)	(137)	(17)
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	9,933	9,833	
そ の 他 経 常 費 用	189	64	
(うち貸倒引当金繰入額)	(22)	(-)	
(うちその他の経常費用)	(167)	(64)	
経 常 利 益	△9,727	290	
特 別 損 益 の 部	特 別 利 益	-	2
	不 動 産 売 却 益	-	2
	特 別 損 失	270	264
	固 定 資 産 処 分 損	40	37
	特 別 法 上 の 準 備 金 繰 入 額	230	227
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額	(230)	(227)	
税 引 前 当 期 純 利 益	△9,998	29	
法 人 税 及 び 住 民 税 等	△913	779	
法 人 税 等 調 整 額	△1,565	△1,004	
法 人 税 等 合 計	△2,479	△224	
当 期 純 利 益	△7,518	253	

株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

前事業年度 (自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日)	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,153	4,903	974	-	11,030
当期変動額					
新株の発行	5,000	5,000			10,000
当期純利益			△7,518		△7,518
自己株式の取得					-
自己株式の消却					-
株主資本以外の項目の当期中の 変動額 (純額)					
当期変動額合計	5,000	5,000	△7,518	-	2,481
当期末残高	10,153	9,903	△6,543	-	13,512

前事業年度 (自 2020 年 4 月 1 日 至 2021 年 3 月 31 日)	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	3,877	4,971	8,849	19,880
当期変動額				
新株の発行				10,000
当期純利益				△7,518
自己株式の取得				-
自己株式の消却				-
株主資本以外の項目の当期中の 変動額 (純額)	25,270	△25,404	△133	△133
当期変動額合計	25,270	△25,404	△133	2,347
当期末残高	29,148	△20,432	8,715	22,228

株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

当 事 業 年 度 (自 2021 年 4 月 1 日) (至 2022 年 3 月 31 日)	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,153	9,903	△6,543	-	13,512
当期変動額					
新株の発行	10,000	10,000			20,000
当期純利益			253		253
自己株式の取得					-
自己株式の消却					-
株主資本以外の項目の当期中の 変動額 (純額)					
当期変動額合計	10,000	10,000	253	-	20,253
当期末残高	20,153	19,903	△6,290	-	33,766

当 事 業 年 度 (自 2021 年 4 月 1 日) (至 2022 年 3 月 31 日)	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	29,148	△20,432	8,715	22,228
当期変動額				
新株の発行				20,000
当期純利益				253
自己株式の取得				-
自己株式の消却				-
株主資本以外の項目の当期中の 変動額 (純額)	△15,778	10,245	△5,532	△5,532
当期変動額合計	△15,778	10,245	△5,532	14,721
当期末残高	13,370	△10,186	3,183	36,949

損益状況の対前年同期比較

(単位：百万円)

科目		期別	前事業年度	当事業年度	比較増減	増減率(%)
			(自2020年4月1日 至2021年3月31日)	(自2021年4月1日 至2022年3月31日)		
経常損益	保険引受収益		46,891	57,547	10,655	22.7
	(うち正味収入保険料)	(15,740)	(17,491)	(1,750)	(11.1)
	(うち収入積立保険料)	(6,967)	(8,512)	(1,545)	(22.2)
	保険引受費用		52,325	52,579	254	0.5
	(うち正味支払保険金)	(15,859)	(11,266)	(△4,592)	(△29.0)
	(うち損害調査費)	(3,384)	(3,130)	(△254)	(△7.5)
	(うち諸手数料及び集金費)	(3,373)	(2,820)	(△553)	(△16.4)
	(うち満期返戻金)	(29,608)	(35,274)	(5,665)	(19.1)
	資産運用収益		6,386	7,610	1,223	19.2
	(うち利息及び配当金収入)	(4,538)	(2,948)	(△1,590)	(△35.0)
	(うち有価証券売却益)	(3,512)	(5,890)	(2,377)	(67.7)
	資産運用費用		776	2,628	1,852	238.7
	(うち有価証券売却損)	(562)	(2,173)	(1,611)	(286.4)
	(うち有価証券評価損)	(62)	(1)	(△61)	(△98.2)
営業費及び一般管理費		9,933	9,833	△99	△1.0	
その他経常損益		29	175	146	500.5	
経常利益		△9,727	290	10,018	-	
損特別益別	特別利益		-	2	2	-
	特別損失		270	264	△6	△2.5
	特別損益		△270	△261	9	-
税引前当期純利益		△9,998	29	10,027	-	
法人税及び住民税等		△913	779	1,693	-	
法人税等調整額		△1,565	△1,004	561	-	
法人税等合計		△2,479	△224	2,255	-	
当期純利益		△7,518	253	7,772	-	

種目別保険料・保険金

元受正味保険料（含む収入積立保険料）

区 分	前 事 業 年 度 （ 自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日 ）			当 事 業 年 度 （ 自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日 ）		
	金 額 (百万円)	構 成 比 (%)	対 前 年 増 減 率 (%)	金 額 (百万円)	構 成 比 (%)	対 前 年 増 減 率 (%)
火 災	8,656	22.8	△28.3	7,094	19.8	△18.0
傷 害	3,454	9.1	0.7	3,204	8.9	△7.2
自 動 車	14,728	38.8	△14.6	13,616	38.0	△7.5
自動車損害賠償責任	1,038	2.7	△47.8	512	1.4	△50.7
満 期 戻 長 期	7,158	18.9	△52.1	8,758	24.4	22.4
そ の 他	2,886	7.7	△10.0	2,664	7.5	△7.7
合 計	37,923	100.0	△28.3	35,851	100.0	△5.5
（うち収入積立保険料）	（ 6,967 ）	（ 18.4 ）	（ △51.8 ）	（ 8,512 ）	（ 23.7 ）	（ 22.2 ）

正味収入保険料

区 分	前 事 業 年 度 （ 自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日 ）			当 事 業 年 度 （ 自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日 ）		
	金 額 (百万円)	構 成 比 (%)	対 前 年 増 減 率 (%)	金 額 (百万円)	構 成 比 (%)	対 前 年 増 減 率 (%)
火 災	2,071	13.2	△59.0	745	4.3	△64.0
傷 害	3,030	19.3	△0.9	2,827	16.2	△6.7
自 動 車	8,488	53.9	△23.7	10,433	59.7	22.9
自動車損害賠償責任	2,450	15.6	△12.2	2,163	12.4	△11.7
満 期 戻 長 期	207	1.3	△54.6	156	0.9	△24.7
そ の 他	△506	△3.3	△124.3	1,165	6.5	-
合 計	15,740	100.0	△35.9	17,491	100.0	11.1

正味支払保険金

区 分	前 事 業 年 度 （ 自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日 ）			当 事 業 年 度 （ 自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日 ）		
	金 額 (百万円)	構 成 比 (%)	対 前 年 増 減 率 (%)	金 額 (百万円)	構 成 比 (%)	対 前 年 増 減 率 (%)
火 災	4,572	28.8	△8.4	3,905	34.7	△14.6
傷 害	1,179	7.4	△7.7	735	6.5	△37.6
自 動 車	5,864	37.0	△37.5	3,091	27.4	△47.3
自動車損害賠償責任	2,247	14.2	△16.8	1,977	17.5	△12.0
満 期 戻 長 期	349	2.2	△14.3	271	2.4	△22.5
そ の 他	1,645	10.4	△0.6	1,285	11.5	△21.9
合 計	15,859	100.0	△22.3	11,266	100.0	△29.0

有価証券関係

1. 売買保有目的の債券
該当ありません。
2. 満期保有目的の債券
該当ありません。
3. 責任準備金対応債券
該当ありません。
4. その他有価証券

(単位：百万円)

	種 類	前 事 業 年 度 (2021 年 3 月 31 日)			当 事 業 年 度 (2022 年 3 月 31 日)		
		貸借対照表 計上額	取得原価	差 額	貸借対照表 計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額 が取得原価 を超えるもの	公 社 債	29,006	28,581	424	18,550	18,288	262
	株 式	19,556	7,387	12,168	13,626	8,753	4,872
	外国証券	64,460	60,417	4,043	53,674	48,616	5,057
	そ の 他	107,920	85,586	22,333	76,346	66,123	10,222
	小 計	220,944	181,973	38,970	162,197	141,781	20,415
貸借対照表計上額 が取得原価 を超えないもの	公 社 債	11,160	11,196	△35	21,715	21,796	△81
	株 式	-	-	-	1,451	1,492	△41
	外国証券	16,165	17,010	△845	21,048	22,384	△1,335
	そ の 他	13,206	14,187	△980	30,538	32,315	△1,777
	小 計	40,532	42,394	△1,861	74,753	77,989	△3,236
合 計	261,477	224,368	37,108	236,951	219,771	17,179	

(注) 市場価格のない株式等および組合出資金等（前事業年度において、時価を把握することが極めて困難と認められる
その他有価証券）は、上表に含めていません。

5. 当期に売却したその他有価証券

(単位：百万円)

種 類	当 事 業 年 度 (自 2021年 4月 1日) (至 2022年 3月 31日)		
	売 却 額	売却益の 合計額	売却損の 合計額
公 社 債	529	35	-
株 式	5,088	3,353	△13
外国証券	-	-	-
そ の 他	67,091	2,501	△2,159
合 計	72,708	5,890	△2,173

6. 減損処理を行った有価証券

前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
<p>前事業年度において、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて62百万円(うち、株式62百万円)減損処理をしています。</p> <p>なお、有価証券の減損に当たっては、時価を把握することが極めて困難であるものを除く有価証券については、時価の帳簿価額に対する下落率が50%以上の銘柄はすべて減損をし、下落率が30%以上50%未満の銘柄については、回復する見込みがあると認められる場合を除き減損処理をすることとしています。</p> <p>時価を把握することが極めて困難と認められるものについては、発行主体の財政状態の悪化により実質価額が著しく低下し回復が見込まれない場合は、実質価額とその取得原価との差額の減損処理をすることとしています。</p>	<p>当事業年度において、その他有価証券で時価を把握することが極めて困難と認められるものについて1百万円(うち、株式1百万円)減損処理をしています。</p> <p>なお、有価証券の減損に当たっては、時価を把握することが極めて困難であるものを除く有価証券については、時価の帳簿価額に対する下落率が50%以上の銘柄はすべて減損をし、下落率が30%以上50%未満の銘柄については、回復する見込みがあると認められる場合を除き減損処理をすることとしています。</p> <p>時価を把握することが極めて困難と認められるものについては、発行主体の財政状態の悪化により実質価額が著しく低下し回復が見込まれない場合は、実質価額とその取得原価との差額の減損処理をすることとしています。</p>

ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度末 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	36,284	51,119
資本金又は基金等	13,512	33,766
価格変動準備金	8,236	8,463
危険準備金	371	371
異常危険準備金	4,068	4,019
一般貸倒引当金	3	1
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	8,715	3,370
土地の含み損益	△5	△1
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	-	-
その他	1,382	1,127
(B) リスクの合計額	8,984	9,209
$\sqrt{\{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2\}}+R_5+R_6$		
一般保険リスク (R ₁)	3,049	2,318
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	588	510
資産運用リスク (R ₄)	6,183	6,765
経営管理リスク (R ₅)	331	325
巨大災害リスク (R ₆)	1,225	1,247
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	807.7 %	1,110.2 %

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条および平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。